

2020年から始まった新型コロナウイルスの脅威は、未だその終息を見ることができず、感染症対策の為に人と会うことのできない状況が続いています。「奉仕、修練、友情」の3信条を掲げ、地域や青年会議所メンバーと密接な関係の上で活動してきた我々には、人と会う事が憚られる世の中になることには、大きな衝撃がありました。しかしこんな時代だからこそ我々にしかできない事が地域住民に待ち望まれており、その役割を果たすためにもより多くの青年経済人に上田青年会議所の仲間となっていただくことが必要です。

近年日本青年会議所でも、会員数減少に歯止めをかけるために、青年会議所のあり方やメンバーの振る舞いについて改善するべく多くの提言がなされており、我々もその提言を参考にしながら、現代に適合しない風習や習慣を積極的に改善する必要があります。大切な青年会議所としての伝統を継承しながらも、現代に則した青年会議所に変ることができれば、更に多くの新入会員を獲得できることは疑いようがありません。

ここ近年会員拡大運動に積極的に取り組んだこともあり、会員数が増加してきましたがその一方で経験の浅いメンバーは、会議での議論の仕方が分からない、JAYCEEとしての基本的な立ち振る舞い等の礼儀作法を知らないなど、伝統の継承が危ぶまれています。その為、上田青年会議所でも、新入会員や、経験の浅いメンバーへの教育の必要性を感じており、しっかりと教育研修を行うことにより、理事会議の質の向上や、円滑な会の運営が期待でき、その結果としてよりよい事業を実施し、地域社会へ、メンバーの会社へ還元できるはずで